

企画部の使命・役割を教えてください！



- ◇ 企画部は、総合政策グループ（グループリーダー以下12人）と人事グループ（グループリーダー以下7人）の2つのグループで構成しており、主に「行政運営の総合調整」、「地域活動の支援」、「市政全般の企画調整・総合計画」、「広報及び広聴」、「情報の管理」、「各種統計」並びに「秘書・職員の人事」に関することに取り組んでいます。
- ◇ 企画部は、まちづくりの設計図であります第6次高浜市総合計画に基づき、高浜市が目指すべき姿「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現に向けて、市民・地域・行政が、それぞれのチカラを高め、協働しながら、未来を切り開いていく取組みを進めるとともに、それを担うことができる職員の育成を図ることが、使命・役割であると考えています。

平成29年度の成果・課題を教えてください！



- ◇ まちづくりの目標、めざすべき姿などをまとめた第6次高浜市総合計画の後期基本計画が完成しました。策定にあたっては、「高浜市総合計画審議会」や「たかはま未来カフェ」の開催など市民の皆さんとの対話を積み重ねてきました。今後は、それぞれ目標ごとのアクションプランに基づき、目標達成に向けて、市民、地域、事業者、関係機関、行政が協働して取り組んでいきます。

※後期基本計画（計画期間：平成30年度から平成33年度）

平成29年度の活動写真



▲たかはま未来カフェ



▲若手職員成長支援研修

■ 編集・発行 ■

高浜市役所 企画部 総合政策グループ

TEL 0566-52-1111（内線 339） FAX 0566-52-1110

E-mail seisaku@city.takahama.lg.jp

発行年月 平成30年3月



「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」をめざして

平成29年度 高浜市では
こんなことに力を入れて取り組んできました！

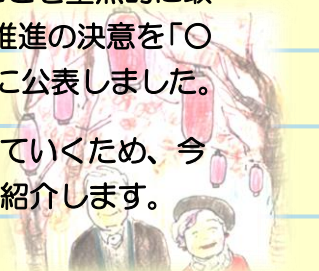
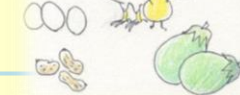
企画部長の 実行宣言！



【今年度の振り返り&来年度のアクション(案)】



- ◇ 高浜市では、「住んでよかった！」「いつまでも住み続けたい！」と思えるまちを目指し、行政だけでなく、市民の皆さんとともに、みんなで力を合わせてまちづくりに取り組んでいくことを基本姿勢としています。
- ◇ まちづくりの第一歩は、まちの課題を知ること、情報を共有することから始まります。そこで「今、高浜市ではどんなことが課題になっているのか」「そのために、市役所ではこの1年間で、どんなことを重点的に取り組んでいこうと考えているのか」といった取組項目や推進の決意を「〇〇部長の実行宣言」として部局ごとにとりまとめ、5月に公表しました。



1年間の取組みを振り返り、成果・課題を今後につなげていくため、今年度の取組状況と、来年度のアクション(案)について紹介します。

平成29年度 企画部では、こんなことに力を入れて取り組んできました！【今年度の取組成果・課題と来年度のアクション(案)】

アクション 1

市民の皆さんの「楽しい！」や「しあわせ」を実感できる具体的な活動を展開していきます！

【担当 総合政策グループ】

「住んでよかった」「いつまでも住み続けたい」と思える高浜市を創っていくために、市民の皆さんのお一人おひとりが、「高浜に暮らすしあわせ」を実現するためにできることを、「自分ごと」として考え、行動することが大切です。

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 平成27年度に策定した「高浜市しあわせづくり計画」を推進するために「楽しく、自分が身近な人のためにできること」を市民と職員が一緒になって実践していきます。

順調

今年度を振り返って【成果・課題】

まちづくりフォーラムやまちづくり出前授業の実施など、まちづくりの裾野を広げるための取組みを進めてきた結果、地域活動に参加したことがある市民の割合は、年々増加しています。今後は、もっと若い世代が地域活動に参加しやすくなる仕組みを作っていく必要があります。

来年度の具体的なアクション(案)

- ◇ 「(仮称)若者未来会議」を創設し、若い世代に高浜市に関心をもってもらう、地域活動に参加しやすい仕組みを構築します。平成31年3月までに実施
- ◇ しあわせづくりフェイスブックを活用し、高浜市PR愛だとコラボレーションして「自分ができること」実践動画を配信し、実践者拡大を目指します。6月までに実施

アクション 2

ふるさと応援寄附金を活用して、市の魅力を発信します！

【担当 総合政策グループ】

高浜市観光協会と連携し、魅力ある謝礼品のラインナップを充実していきます。また、県外のイベントなどの機会を捉え、PR活動をします。

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ ふるさと応援寄附金を通して、高浜市のまちづくりを応援してくれる人を増やします。
- ◇ 新たな謝礼品を追加します。
- ◇ 「ふるさとチョイス」等を活用したシティプロモーションを行います。

3月完了

3月完了

3月完了

今年度を振り返って【成果・課題】

「ふるさと応援寄附金」制度を活用して、高浜市の魅力やまちづくりを発信することができました。平成29年度は、前年度より多い、33,763,000円のご寄附をお寄せいただき、まちづくりに活用することができました。

来年度の具体的なアクション(案)

- ◇ 引き続き、ふるさと応援寄附金を通して、高浜市のまちづくりを応援してくれる人を増やします。平成31年3月までに実施
- ◇ 新たな謝礼品を追加します。平成31年3月までに実施

アクション 3

「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現に向け、総合計画の後期基本計画(平成30年度～平成33年度)を策定します！

【担当 総合政策グループ】

後期基本計画の策定にあたっては、前期基本計画及び中期基本計画の総括を行い、積み残した課題を明らかにするとともに、計画を作り上げる段階から多くの市民の意見・提案を取り入れ、「みんなで考え、みんなで行動する後期基本計画」となるように策定を進めてまいります。

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 後期基本計画の策定に必要な調査や審議を行う総合計画審議会のメンバーに女性を半数選任します。
※中期基本計画では、メンバー12名中女性2名
- ◇ 「市民意識調査」「小・中学生アンケート」を実施します。
- ◇ 後期基本計画の素案を作成し、パブリックコメントを実施します。

5月完了

11月完了

11月完了

今年度を振り返って【成果・課題】

11月には、素案発表会とパブリックコメントを実施し、広く市民の方に公表し、ご意見を伺いました。今後とも、まちの課題や目標を市民と行政が共有できるよう、より分かりやすい表現、情報提供に努めていきます。

来年度の具体的なアクション(案)

- ◇ 総合計画を着実に推進するために「総合計画推進会議」と「たかはま未来カフェ」を開催します。平成31年3月までに実施
- ◇ 市公式ホームページのリニューアルなど「情報発信パワーアップ事業」を推進します。平成31年3月までに実施

アクション 4

組織体制の見直しと職員の人材育成により組織力の強化を図ります！

【担当 人事グループ】

職員の若年化が進む中で、若手・中堅職員の成長支援が急務となっています。「経験が70%、上司(先輩)の薫陶(くんとう)が20%、研修10%」と言われるように、日常業務の中で、上司が後輩を育てる風土を再評価し、そのための体制づくりを行います。

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 特にグループの要となる主査職について部下の指導・育成能力向上のための主査職研修を実施します。
- ◇ 平成18年度から組織のフラット化と職員の効率的活用を目的としたグループ制を導入しました。10年が経過し、課題の把握、検証を通して必要な組織体制の見直しを検討します。

順調

遅延

今年度を振り返って【成果・課題】

主査職を対象に、管理監督に関する理論と技能の習得・向上、職務遂行に必要な視野と意欲を高めるため、参加希望型の研修受講制度を実施しました。また、日常の業務を進めていく過程そのものを成長のための重要なステップとしてとらえ、部下が、主体的に困難な課題や業務改善などにチャレンジする取組みを上司が後押しして、支援を行っています。

来年度の具体的なアクション(案)

- ◇ 組織体制の見直しを検討・決定します。平成31年3月までに実施
- ◇ 職員一人ひとりの意識や仕事の仕方を見直すタイムマネジメント研修を実施します。平成31年3月までに実施